

協会の開催案内

マンスリーセミナー

393	2/16 (火)	人工光合成：二酸化炭素の太陽光を用いた 資源化の重要性と現状	東京工業大学 大学院理工学研究科 化学専攻 教授 石谷 治 氏
(内容) エネルギー資源の不足、地球温暖化そして炭素資源の枯渇の問題は、人類の将来に暗い影を落としている。もし、CO ₂ を太陽光エネルギーのリザーバーとして用い、炭素資源となる生成物を効率よく与える人工的なシステム(人工光合成)を構築できるならば、これら深刻な問題を一挙に解決できる可能性がある。本講演では、まず CO ₂ 光還元触媒に必用とされる条件を説明する。その後、我々の研究成果として、以下の内容を報告する。 (1)高効率 CO ₂ 還元金属錯体光触媒の開発 (2)超分子光触媒の高機能化 (3)金属錯体・半導体複合光触媒の開発			
394	3/15 (火)	大容量光伝送技術の最新動向	日本電信電話株式会社 NTT未来ねっと研究所 フォトニック トランスポートネットワーク研究部 平野 章 氏
(内容) 大容量光伝送技術は、グローバルな大容量通信ネットワークを経済的に実現することに大きく貢献してきた。講演では、光ネットワークの基本的な構成から、最近のモバイルを中心とした新しいサービスによるトライフィックのトレンドと今後の動向をベースに、大容量光伝送技術について、これまでのブレークスルー技術である光増幅器や、波長多重を実現したAWG等を含め、最近のデジタルコヒーレント伝送技術までを、最近の動向を含めて紹介する。			

最新情報は光産業技術振興協会のマンスリーセミナーのページをご覧下さい。

会 場：光産業技術振興協会（有楽町線 江戸川橋駅 3番出口）
東京都文京区関口1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル7階
時 間：午後3時30分～5時30分
定 員：60名（申込先着順）
<http://www.oitda.or.jp/main/monthly-j.html>

参 加 料：協会賛助会員：1,500円（1回につき・消費税込）
一般参加：3,000円（1回につき・消費税込）
申込先：光産業技術振興協会 開発部 潮田（うしおだ）
TEL：(03)5225-6431 FAX：(03)5225-6435
E-mail：mly@oitda.or.jp